



佐賀県立男女共同参画センター
佐賀県立生涯学習センター

☎ 0952-26-0011

📍 交通アクセス

✉ お問い合わせ

男女共同参画センター

生涯学習センター

DV総合対策センター

相談する

図書を借りる

視聴覚機材や
PCを借りる

ホールや研修室を
借りる

[トップページ](#) > [アバンセ館長ルーム](#) > [アバンセ館長コラム第24号（令和6年3月）](#)

アバンセ館長コラム第24号（令和6年3月）

アバンセ館長コラム 第24号 公平性って、どういうことですか？（令和6年3月）

「セクハラ」、「ジェンダー」等、端的で的確な日本語に置き換えられない概念は、そのまま英語発音のカタカナ表記で広がってきた歴史があり、その言葉が日本に定着することで、切り拓かれてきた社会変革があるのを様々な事例から実感しています。例えば、「それは、セクハラです」と言える職場になったことで多くの人権侵害の深刻化を免れたと思います。

そのうえで、いま流行りの、DE&I（ダイバーシティ・エクイティ＆インクルージョン）と書いてしまうと、すこしばかり引っかかりを感じます。「社会的成熟の遅れている日本が英語圏文化に追いつこうとする構図」から抜け出せていないような気持ち、というのでしょうか。半ば無意識に、長年にわたって日本固有の文化や価値観を劣位に置いてしまう心性に馴らされてはいしないか、すでに持ち得ている日本語表現の素晴らしさにも気づいていきたいと思うからでしょうか。ダイバーシティは、多様性、エクイティは、公平性、インクルージョンは、包括性という日本語に訳されて、ここでは、その意味内容に不足はないようにも思うのです。

ここからは、公平性を例に挙げて、その意味することを会話風に表してみたいと思います。

「たとえばね、160センチの高さの塙の向こうの景色を見たいとき、170センチのAさんは見られるけど、150センチのBさんと130センチのCさんは見ることができない。だから、高さ20センチの台を準備する。どう配ればいいかな？」

「Bさんには、台を1個、Cさんには台を2個。そしたら全員が見ることができるよ。」

「そうだね。全員に一台ずつ配るのが形式的な平等とすれば、Cさんは一台では景色が見られないままだよ。」

「そうか、Aさんには0個、Bさんには1個、Cさんには2個の台を配るのが、公平なのか。確かに、私たちは、Aさん、Bさん、Cさん、いずれの立場にもなりうる存在だよ。」

「背の高さで可能性が奪われるのではなくて、台の活用で、どんな背の高さに生まれついても、同じスタートラインに立つことができる。もちろん、背の高さはひとつの比喻だよ。個々の適性に応じて支援や調整を行い、偏りをなくすこと。それが、公平であるということだよ。」

「じゃあ、昔は男女同じ面積だったのに、新しい建物では、女性用トイレの面積が広がったことも公平ってこと？」

「そうだね。同じ面積（形式的平等）だと、女性用トイレには長い列が出来て、男性用トイレは空いているという状況だったよね。男女どちらに生まれついても、同じ使用時間でトイレが使える、実質的に偏りを失くすのが公平ということになるよね。」

専門用語だからこそ、インパクトがあり、広がっていく一面もありますが、広くみなさんに共感してもらえる伝え方も模索していきたいと思います。



アバンセ館長 田口香津子 プロフィール

アバンセ館長
佐賀女子短期大学 学長 (2018.4-2022.3)
認定NPO法人 被害者支援ネットワーク佐賀VOISS理事長

[アバンセとは](#) | [リンク集](#) | [公益財団法人 佐賀県女性と生涯学習財団](#)

佐賀県立男女共同参画センター
佐賀県立生涯学習センター

TEL : 0952-26-0011
FAX : 0952-25-5591

〒840-0815
佐賀県佐賀市天神三丁目2-11(どんどんの森内)

 交通アクセス

 お問い合わせ

開館時間

火曜～土曜日：8時30分～22時00分
日曜・祝日：8時30分～17時00分
(ホールは22時00分まで)

休館日

毎週月曜日(祝日も含む)
12月29日から翌年1月3日まで

館内フロアマップ



施設利用の手続き



利用料金表



施設利用Q&A



お問い合わせは
080-4312-4831

Copyright (C) 2019 Avance All rights reserved 【指定管理者】 公益財団法人 佐賀県女性と生涯学習財団